

山形県の古木・名木 No.64

小原のイヌザクラ (おばらのいぬざくら)

天童市大字川原子

国道48号線沿いにある小原のイヌザクラは、本県最北の分布地の中では最大の珍しいイヌザクラであり、昭和51年4月14日に市指定天然記念物に指定されている。

樹齢は、約五百年と推定され、根周り5.75m、目通し幹周り4.2m、樹高20mある老木であるが、樹勢は旺盛で、誠に貴重である。

また、幹に伝わってのびた蔓性のツルマサキも、目通し幹周り62cmあり、実に珍しいものである。

〔山形県森林協会〕

(案内略図)



【森林やまがた88号(2004年7月)記載】

市指定天然記念物 小原のイヌザクラ		昭和51年4月14日指定
本県最北の分布地の中では最大の珍しいイヌザクラであり老木ながら樹勢がよく、誠に貴重である		
なお、幹に伝わってのびた蔓性のツルマサキも、目通し幹周り62cmあり実に珍しいものである		
樹 齢	500年(推定)	
根 周 り	5.75m	
目通し幹周り	4.20m	
樹 高	20m	
		昭和52年11月1日 天童市教育委員会